

卒業論文要旨

ニッチ市場の将来予測を目指した動的相関分析

Dynamic correlation analysis for predicting niche market potentials

1150268 南澤 卓志

Takashi Minamizawa

【概要】ニッチ市場とは市場全体の一部を構成する特定のニーズを持つ規模の小さい市場である。しかし、商品やサービスを要求する消費者の絶対数が少なく、それ故に市場の成熟前に売上高・販売台数などの絶対量から将来予測をするのは難しい。

そこで本研究では、ニッチ市場の例として特に EV 市場に着目して動的相関解析を行った。

【結果】図 1 は、車種間（Prius-Ford、Prius-Tesla）の販売台数に関する共相関関数の時間変化を示している。図 1 は、Prius-Tesla の組み合わせにおいて大きく負の相関を示している。このことより、販売台数が 1 割に満たない時点において、EV 新車種の販売開始後、負の相関を示す期間（EV が売れるとハイブリッドが売れなくなる期間）の存在が明らかにされた。

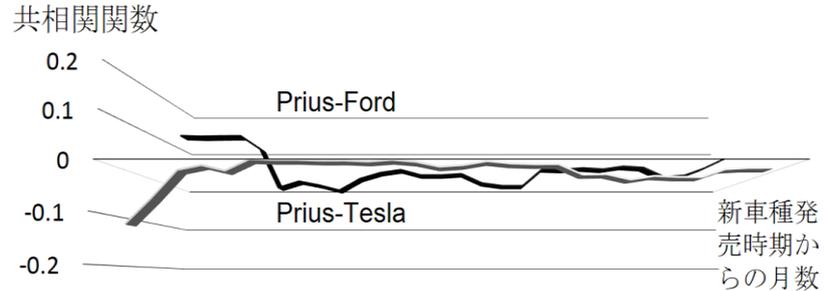


図 1 3 車種を用いた共相関関数の時間依存性